

# YOUTH MANNA

Grace  
Community  
2024  
**Be**

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。  
使徒の働き 2章42節

2024/4/22(月)

## 出エジプト記16:1-12

●イスラエルがこぼした不平はどんな内容だった？それは本当のことだろうか？(エジプトで奴隷だったことを思い出そう)  
●イスラエルの民は、苦しいことがあるとすぐに感謝や恵みを忘れてしまった。私たちにもそのような態度はあるだろうか？苦しい時、本当はどうするべきだっただろうか？

●神様は彼らの不平を聞かれ、ご自身の栄光を現された。

▼思い出そう！  
あなたを救い出した方は誰か。  
今あなたを生かしているのは誰か。  
誰があなたの神であるかを知ろう。そして「主の前に近づきなさい」とのことばに 응답しよう！

2024/4/23(火)

## 出エジプト記16:13-36

●神様は荒野を旅するイスラエルに食物を与えて養われた。蓄えることを禁じて「朝ごとに」(21節)それを集めるようにされたのはなぜだと思う？  
●神様の命令に従わない人たちがいたね(20,27)。なぜ従わなかったのだったう？

神様の方法に従うとき、私たちは神様に信頼することを学ぶようになる。このデボーションガイドが「マナ」と名付けられている意味を考えよう。そして一日一日、神様に信頼して歩もう！

「人はパンだけで生きるのではなく、人は主の御口から出るすべてのことばで生きる」申命記8:3

2024/4/24(水)

## 出エジプト記17章

●飲み水がなかったので、民はモーセと争った。水は死活問題だけど、この時はモーセを殺そうとまでしたよ。神様は毎日水を与えることのできる方だけど、時に飢え乾きを通して苦しい状況を許されたのはなぜだろうか？

●イスラエルにアマレク人が戦いをしかけた記録がある。どんな戦いだった？

この戦いは神様の命令で文書として記録されたよ。人の力による勝利ではなく、神様による勝利であったことを覚える必要があったんだね。今君が直面している問題は何だろうか？まず祈るところから始めよう！

2024/4/25(木)

## 出エジプト記18章

●モーセのしゅうと（モーセの妻の父）ミディヤンの祭司イテロがモーセに会いに来たよ。モーセが彼に話したことは「主が」なされたことが中心だった(8)。それでイテロも神様をほめたたえたんだね。私たちも日々の生活の中で「主が」なされることを見ていきたいね！

●イテロはモーセのやっていることを見て知恵のあるアドバイスをしたね。そしてモーセは謙遜に受け止めたよ。君は人の忠告を素直に聞けるタイプ？みことばに対してはどう？

神様の前にへりくだった心で歩もう！  
神様の声にいつも聞き従おう！

2024/4/26(金)

## 詩篇49篇

今日は16-20vまでを読もう！  
●人が死ぬ時に持っていけないものって何だろう？16-17v

●お金や人から褒められることがなくて、不安になる(=恐れる)ってこと、ある？どんな時にそう思う？

●お金や人からの評価も生きて行くには大切なものだけど、永遠に必要なものじゃないんだ。本当にきみを生かすのは、みこころを悟ること(20v)。聖書読んでても正直よく分からないってこともあるよね。でも「イエス様悟らせてください」って祈ってたら相応しい時に必ず悟らせてくださるよ。あきらめずに続けよう！

2024/4/27(土)

## 詩篇50篇

神様は私たちの心を見てくださるお方。神様の目に私たちの心は、行動はどのように見られているだろう…？

神様は愛であると同時に正しい方だから、悪いことをそのままが良いとは言わず、私たちに正しい道に戻るように語ってくれているね。その正しい道、いのちの道に戻ることは私たちの力ではできない。ただ神様からの恵みによるんだ。「わたしを呼び求めよ」と語りかけてくださる神様の声に 응답していこう！

2024/4/28(日)

## 詩篇51篇

「神よ 私をあわれんでください」  
ダビデは隠されていた自分の罪があらわにされたとき、神の前に悔い改め、神様の恵みによってきよめてくださいと求めました。

10節「神よ 私にきよい心を造り 揺るがない霊を 私のうちに新しくしてください」

私たちの頑張りではなく、神の恵みによって、私たちはきよく新しくされるんだね。  
今を生きる私たちが恵みによって、赦されるのは、神であるイエスさまが、私たちのために十字架の上で血を流してくださったからです。

今朝、改めて私たちの罪のために死なれたイエスさまを覚えよう。そして、ダビデのように神様の前に自分の心を開き、10節の祈りを祈ろう。